

Design your own road

WHILL株式会社

〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-40 横浜市産学共同研究センター実験棟F区画

電話: 045-633-1471 FAX: 045-633-1472 メール: info@whill.jp

WHILLの月刊誌

WHILL MAGAZINE

2017
MAR.-APR. 3・4



WHILL



お客さまインタビュー

MITSUO SATO

VOLUME. 16

佐藤光生さん

まわりから気を使われないのが楽です。

2015年5月からご利用されている佐藤様は、「FIGARO(フィガロ)」や「PEN(ペン)」などの有名な雑誌のデザインを手がけられているデザイン会社の代表をつとめられています。

WHILLご利用のきっかけ

悪性リンパ腫が原因で歩行が難しくなり、初台のリハビリ病院にしばらく入院していました。そこで友人に紹介してもらったのが初めてWHILLを知ったきっかけです。カッコいいなと興味を持ち、電話で問い合わせたのですが、当時はまだWHILLの販売が本格的に開始される前だったので、半年くらい納品を待ちましたね(笑)。

WHILLが来るまでは他社の簡易電動車椅子だったのですが、安定性や乗り心地でだいぶ違う印象でした。納品後にちょうど会社創立30周年記念と復帰祝いを兼ねてのパーティーが催したのですがその際にWHILLに乗って復帰姿をみんな披露したのが思い出深いですね。



WHILLを気に入っているところ

WHILLに乗っていると、子供が「あ、あれカッコいい」と気軽に声をかけてくれたり、女性が「どこで買えるんですか?家族に紹介したいです。」と話しかけたりしてくれます。車椅子に乗っている感じではなくて、「乗り物」に乗っている感じが、周囲の人との距離感を変えてくれるのかもしれない。だからWHILLに乗っていると、周りから余計な気を使われないのが楽でいいですね。(笑)



WHILLが来て大きく変わったこと

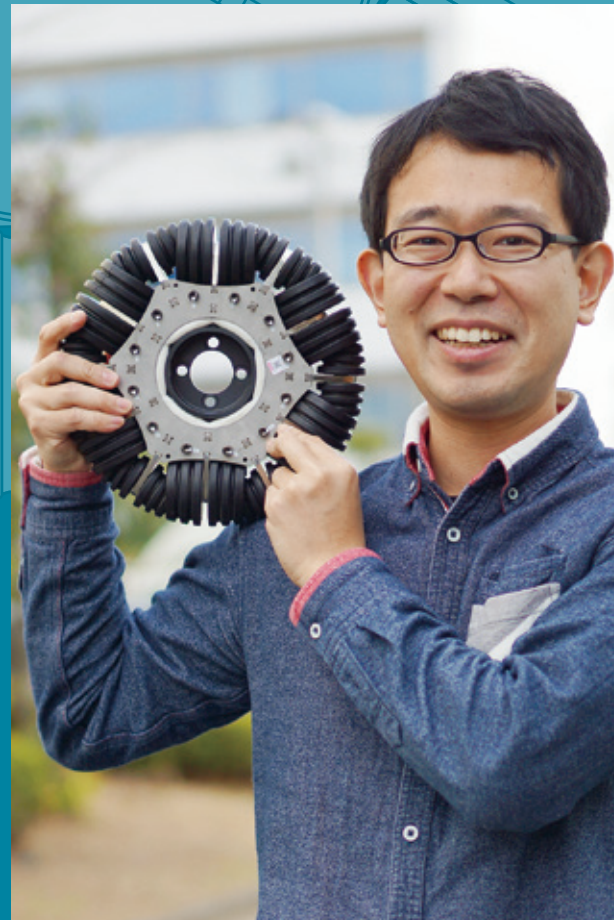
現在でも月に一回は社員の誕生日会に原宿の会社に電車で行ったり、妻と一緒に新宿の高島屋に買物や食事に出かけています。暖かくなってきてもう少し外出を増やしていければいいと思います。まだまだこれからの人生をWHILLと楽しみたいと思っています。



WHILLの中の人

SHUNTARO SUGIMOTO

期待を超えて感動を届けたい 杉本俊太郎(すぎもとしゅんたろう)



の工場があった日野に向かいました。この工場の見学をきっかけに、ベンチャーを立ち上げて今までにないものを世に生み出してこうと考えている人たちと一緒に働きたいと思い、WHILLに入ることを決めました。ソフト系であれば今はたくさんのベンチャー企業がありますが、機械系だとそもそもベンチャーが少なく、この分野でベンチャーにいくとしたらWHILLしかないと思ったのも入社の動機として大きいですね。

またWHILLが純粋に人のためになるものを開発して、それでいてカッコよさも妥協しない姿勢に共感しました。確かに大企業にいても、「こういうのあったらいいよね」とは話に出ますが、大きな会社でそれを実現するにはかなりの時間がかかります。WHILLには、自分たちで考え、お金も調達し、短期間で技術を形にする力がある。そこがWHILLの醍醐味だと思います。

入社後は、WHILL製品の要でもあるオムニホイールの設計をしています。オムニホイールは段差を難なく乗越えられる大きさでありながら、小回り良くスムーズに動き回れるという、WHILLの商品性を実現する重要な機能を担っており、それゆえ市場からの期待も大きい部品です。ユーザーもオムニホイールに期待してWHILLを使って頂いている部分がありますので、その気持ちをがっかりさせないように日々改良を続けています。

全てはユーザーのために、ユーザーが必要としていることを追いかけていきたいですね。技術的にも最先端を目指し、他社に追随されるようなものを作り続けて行きたいです。当事者意識をもって製品開発出来ることに幸せを感じますし、それがユーザーの感動や喜びに繋がるのは技術者としてこの上無いやりがいですね。もっとオムニホイールを極めて、世界中で走るWHILLの商品価値を高めていきたいです。

大学時代は機械工学科で微細加工の製造技術の研究をしていました。前職ではコマツでハイブリッド油圧ショベルの車体の設計をしていました。

WHILLのことはたまたま新幹線で読んだ雑誌の記事で知りました。ちょうどその直後に、転職サイトでWHILLの求人と出会い、どんな人がどうやって作っているのか直接見てみたくなり、当時

NEWS

新モデル「WHILL Model C」を発表

『WHILL Model C』は販売中のフラッグシップモデル「WHILL Model A」のデザインや走行性能を継承しつつ、車載性や収納性を高める分解機能、取り外し可能な軽量バッテリー、カラーバリエーションの追加、3G回線搭載によるサービス提供などの新機能を搭載し、外出シーンでの利便性を高めた、普及価格帯で提供するWHILLパーソナルモビリティの最新モデルです。6月より順次出荷開始の予定です。現在予約販売を受け付けております。

